

常任委員会

～総務産業常任委員会～

行政視察（兵庫県朝来市・有馬温泉） あさご

兵庫県朝来市と（一社）有馬温泉観光協会を行政視察 8月4日～6日

- 住みたい田舎ベストランキング(株宝島社)で常に上位の朝来市の「人口減少対策」について視察。あさご暮らし応援室や地域自治協議会等により移住対策を実施。あさご暮らし体験住宅は事前に地元自治会と面談するなど、地域とのつながりも含め、本気で移住を考えている人を対象に行政と地域による様々なサポートを行っている。



朝来市まちづくり協働部と意見交換

- 「温泉を活かした魅力ある観光地づくり」について、温泉番付で常に上位にランクされる有馬温泉を視察。有馬温泉観光協会会長であり国土交通省の観光カリスマの一人の金井啓修氏に対応いただいた。多くの観光客が平日に関わらず温泉街を散策していた。数十年後を見据え「そぞろ歩き」や「有馬川かわまちづくり」に取組み、このようになるまで30年以上要した。「有馬温泉まちづくり基本計画」を策定し、有馬らしさやその遺伝子を守り育てることなどを基本方針に若者が中心となって取組んでいる。



家族連れや若者で賑わう有馬温泉

那須町消防団との意見交換会

8月26日

「消防団の現状と課題について」などをテーマに那須町消防団幹部と意見交換会を行いました。

主な意見

- タンク車の運転は大型免許、ポンプ車は中型免許が必要であり免許取得の補助があるといい。
- 実出動人員は400名程度であり、定数が400名でも活動に支障がないと思う。
- 操法大会が、団員の負担になっているのは事実。
- 消防団応援の店の拡大や公共施設の割引などがあると団員としてのメリットが生まれる。



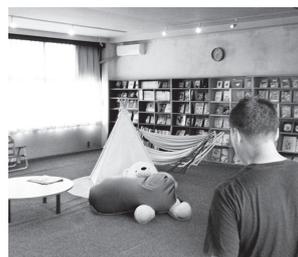
参加した副分団長以上の団員

所管事務調査(旧美野沢小・旧芦野小の利用状況) 9月16日

町有財産の有効活用

調査結果

- 旧美野沢小学校、「那須ユートピア美野沢アートビレッジ」として、グランピングやサウナ、キャンプファイヤーなどの設備に加えて、カフェやアートスペースなどが設置されており、校舎・校庭の特徴を活かしつつ誘客施設として有効に活用されていた。
- 旧芦野小学校は、(福)清幸会が地域密着型特別養護老人ホーム「あしの苑」として活用されており、調査時点で満床(29床)となっている。



旧美野沢小学校
教室を利用したアートスペース



あしの苑での調査